



社会福祉法人 岡山子ども協会 障がい児サポート 根っこの広場

あかいわ児童発達支援センター（もみじの家・こぶしの家・かりんの家・てつなぎ・わたぼうし）

〒709-0802 赤磐市桜が丘西 10-2-16

放課後等デイサービス あんずの家

〒709-0721 赤磐市桜が丘東 6-6-704

あんず	こぶし・かりん	もみじ
5月 特になし	5月 特になし	5月 18日(月)～22日(金) 誕生会週間 30日(土) 個別懇談 →6月20日に延期予定
6月 希望者懇談(予定)	6月 16日(火) 避難訓練	6月 15日(月)～19日(金) 誕生会週間 16日(火) 避難訓練 20日(土) 希望者懇談(予定) ※7～9月、1～3月生まれの利用児対象
※希望者懇談は情勢により変更することがあります。		
根っこの広場共通行事		
例年7月に開催しております根っこの広場 夏祭りは感染症拡大防止のため、自粛させていただきます。		



今年度からこぶしの家とかりんを家の統括主任になった信砂さん。昨年度、所属していた保育園はどこでしょうか？



ヒント:「美味しい物」の名前だよ♪

- ① みんな大好き 「いちご保育園」
- ② 高級なイメージ 「メロン保育園」
- ③ 春と言えば 「さくらんぼ保育園」

ちなみに、

あかいわ児童発達支援センターの畑には①～

③の中にある食べ物か1つ植えてあるよ♪

※答えは来月号に掲載します。

編集後記

今年度の施設だよりの内容が決まりました。根っこの広場のコンセプト“根っこを育てるみんなの広場”を基に、生きる力を育むため、日々行っている療育の内容を分かりやすくお伝えしていきたいと思えます。各家での子どもたちの様子をぜひご覧ください。
田村 奈美



おしらせ

今年度よりホームページが新しくなりました。パスワード入力後、下の画面になったら、



「ブログへ移動」を押してご覧ください。

※「パスワードが分からない」「今までは“写真掲載不可”にしていたけど、今年は写真載せていいよ！」等何かありましたらお気軽に職員までお声掛けください。
田村



『生き抜く力』

5月もはや半ばになり、気温がぐっと上がって夏を感じる頃となりました。新型コロナウイルスの影響で、至るところに混乱と不安が入り交じっています。今私たちは、とても難しい時代を生きているのだと実感します。

自宅でも会社でも、そして学校でも、たくさんの制限を受けながら皆が生活しています。今回はそんな中、ふと目についた2つの事例をご紹介します。

1つめは、ある大学生の話です。今の状況をどう思うか、という質問に対して、彼はこう答えていました。

「外に出るなどが、ここまでだというから我慢してたらまたそれが伸びて、じゃあここまでかと思って我慢していたら、またそれが伸びて腹が立つ。いいかげんにしろ」と腹立たしい気持ちをそのままにぶつけていました。

2つめは、ある小学生の女の子の話です。学校が休校になり、家にいるようになってから家事を手伝うことになりました。洗濯物を干していたのですが、ハンガーに干した洗濯物が、いつも風でくっついてしまうことに気がきました。そこで、なんとかいい方法はないかと、理科で習った磁石を使うことを思いつきました。プラスとマイナスの磁石をうまく配列して、風が吹いてもハンガーがくっつかずに、いつも風が通って乾きやすいハンガーを発明しました。お母さんは大喜びでした。

この2つの例を聞いて、皆さんはどう思ったでしょうか。もちろん人の考えることは個人の自由ですし、それを他人がとやかく言うことではありません。しかし、同じ状況にありながら、片方は不満だけをぶつけ、もう片方は与えられた状況の中でまわりが喜ぶことをしています。

私個人は、小学生の女の子の生き方を、小さいながら「あっぱれ！」と思いました。人は弱い生き物ですから、一人めの大学生の意見は本音だろうと思うし、みんなそう思っているし、おかしいことではありません。でも、それをまわりにぶつけたとしても、問題が解決するわけでもありません。それなら、いっそ頭を切り替えて、そこで何ができるかを自分で工夫してみる、という方が楽しいのではないだろうか、ふとそんなことに気付かされた一日でした。

自分が生きている小さな社会の中で、私たちはどんな生き方もできる自由が日本にはあります。国によっては行動も言動の自由もない国もあります。自由が与えられた国の中で、もし少しでもだれかが喜んでくれる生き方ができれば、「えらいよ！」と天の方から声がかかるかもしれません。たいへんな時代ですが、困難な時代だからこそ、共に踏ん張りながらがんばって、生き抜いていきましょう！



あんずの家 所長 杉井 康志



鈴木 幸子
(もみじ)

パンが大好き。疲れたときは、パン屋さんに寄り道。おすすめのパン屋さんがあれば、教えてください。



万代 香
(こぶし・かりん)

最近、子犬を飼い始めました。小さいのでお世話が大変…。良いつけの方法を教えてください。



根っこを育てる
みんなの広場

ホームページ



おもしろい
つばき

それってどんな色？

Aさん「先生、折り紙ください」
職員「何色がいいですか？」
Aさん「う〜ん、大人の色をください！」

大人の色…考えて、渋めの色を渡した職員です。

ホームページ



あんずの家



『心地よく生活するためのスキル』

身近な所をこどもとおとなと一緒に掃除をすることで、気持ちよく過ごすためのスキルを身につけていきます。

岡野 由希

スピードカップズというゲーム。見本と同じようにカップを並べ替えるものです。見比べながら手も動かさなければならぬので目と手の協応力がつきます。



生きる力を育もう

ホームページ



もみじの家

『お手伝いに挑戦！』

給食で使用するアラスカ豆の皮むきや筍の皮むきに挑戦しました。

「ありがとう」と言われる経験が自信につながります。

金光 翔太郎



新しく仲間入りしました!!
池田 亜弥乃です。
よろしくお願いいたします。



ねっこ
なんでも紹介



児童発達支援管理責任者って？
(児発管)

根っこの広場には欠かせない児童発達支援管理責任者(児発管)についてご紹介します。

《Q&A》

・児発管ってどんなお仕事？

花房(管理者)「事業所のサービス内容・料金の説明、療育の計画から支援、評価、職員への指導、保護者からの相談窓口、関係機関との連携など運営に関するほとんどのことを担っているすごい人なんですよ」

・児発管として普段大切にしていることや意識していることは？

森川 「発達段階や現状を把握するため、一人ひとりと関わりを持つようにしています」

土屋 「こどもたちや保護者にとって親しみやすい関係を築くことを大切にしています」

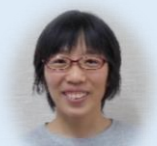
西尾 「こどもの姿等を職員間で話し合い、いろんな視点でこどもへの支援にあたるようにしています」

・児発管としての仕事のやりがいとはどんなこと？

森川 「一歩ずつ進んでいくこどもたちの姿を丁寧に見守ることができることです」

土屋 「多くの人と関わりながら仕事ができることです」

西尾 「利用児全員の支援計画に関わり、保護者・こども・担当職員全員と関われることです」



森川 麻美
(もみじ)



土屋 勇氣
(こぶし)



西尾 亜也子
(あんず)